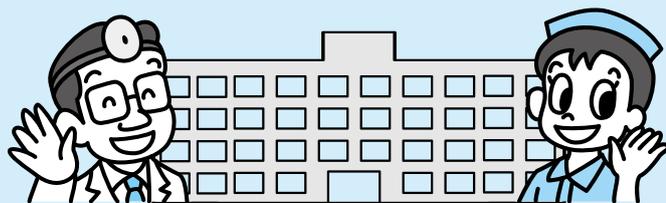


霞ヶ浦医療センター内 筑波大学附属病院 土浦市地域臨床教育ステーションを紹介します



「筑波大学附属病院土浦市地域臨床教育ステーション」は、市からの寄附金により筑波大学に開設された寄附講座「土浦市地域医療教育学講座」の研究拠点として、平成24年4月に霞ヶ浦医療センター内に設置されました。

問 健康増進課(☎826-3471)

土浦市地域臨床教育ステーションとは

霞ヶ浦医療センターでの臨床研究を通し、市を始めとした県南地域の医療の強化、地域に根ざした医師の育成、県南の地域医療構築と実践に関する研究実施などが同ステーションの主な目的です。

同ステーションには、筑波大学よりステーション部長である石井教授(呼吸器内科)をはじめ、西浦教授(整形外科)、西講師(循環器内科)が派遣され、霞ヶ浦医療センターにて診療および人材育成を行っています。

この寄附講座が開設されたことにより、霞ヶ浦医療センターにおいて6年ぶりに整形外科の外来診療が再開し、これに伴い理学療法士・作業療法士が増員され、リハビリテーション科が新設されました。

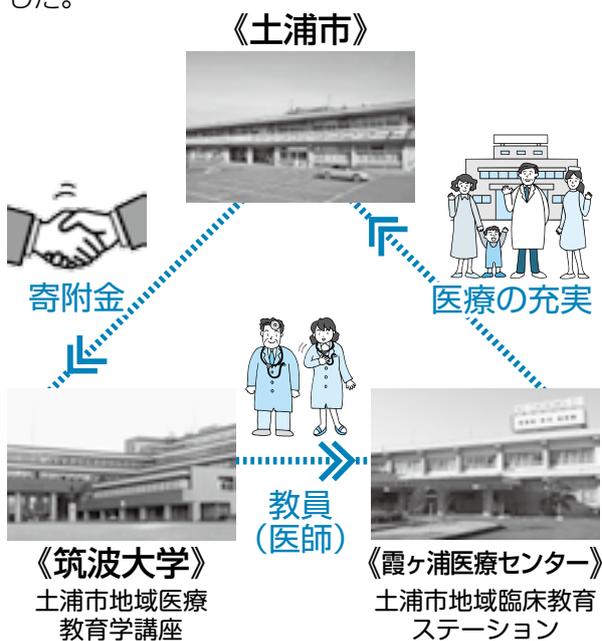
また、同年市では、霞ヶ浦医療センターに寄附講座の研究に関連した医療機器の購入経費を寄附しました。

これらにより、診療体制の強化および診療機能の向上を図りました。

◎今後も地域医療体制の充実に努めます。

寄附講座とは

民間企業・行政機関などからの寄附金などによって大学などに開設される教育研究のための講座を指します。市が筑波大学に寄附をすることで、寄附講座「土浦市地域医療教育学講座」が開設されました。



【霞ヶ浦医療センターへご来院の際、注意すること】

●初診時の選定療養費について

霞ヶ浦医療センターでは地域の病院や診療所との役割分担と連携を進めるため、他の医療機関からの紹介状(診療情報提供書)をお持ちではない初診の方は、初診料の他に「選定療養費」として3000円+消費税(自費)が必要です。ただし、救急車でのご来院・緊急やむを得ない事情の場合は対象となりません。

※診療に関する詳しいことは、霞ヶ浦医療センターへお問い合わせください。

問 霞ヶ浦医療センター(☎822-5050)

